



クエスト・ユーザーグループニュース Vol.53 2021年7月号

みなさま、こんにちは。厳しい暑さが続いていますので熱中症にはくれぐれもご注意ください。さて、今号ではキャンペーンのご案内とサプリメントアドバイザーエッセイのテーマは「薬やワクチンの話」です。ご参考にしていただければ幸いです。

<< 夏のネオクレンズキャンペーン 7月31日まで >>

現代の環境では食べ物や空気、化粧品や洗剤など、どんなに気をつけていても私たちは日々体に毒素を取り込んでしまいます。いまだに新型コロナウイルスの終息も見えない中、体調管理は気になりますね。

夏は解毒に最適な季節です。また普段から栄養補強をしている方はより解毒の効果が出やすいです。お得に購入できるチャンスですので、夏のうちに体に溜まった毒素をすっきり排出していきましょう。

「ネオクレンズ」
夏に備えて解毒して、スッキリボディーを作ろう！
6・7月のスペシャル「ネオクレンズ」4本セットがさらに割引に！

「ネオクレンズ」(4本セット)
商品番号:4045P
価格:\$185 (通常価格\$205)



<成分>

海洋植物栄養素ブレンド：クロレラ、スピルリナ、ケルプ
スーパーグリーンブレンド：ブロッコリースプラウト、芽キャベツ、アルファルファ若葉、大麦若葉、小麦若葉

ネオクレンズ90日間の解毒方法

(朝)

- 1.空腹時に、下の表の目安量と水(240ml)を摂ります。
- 2.ヘルシーなホールフーズ(自然の状態に近い、野菜、果物、低脂肪のたんぱく質)中心の朝食を摂り体の解毒を助けましょう。リンゴ、ベリー類、ほうれん草などの食物繊維が豊富な果物や野菜を摂るように心がけましょう。
- 3.食後さらに水(240ml)を飲みます。

(昼)

- 1.昼食前に、下の表の目安量と水(240ml)を摂ります。
- 2.ヘルシーなホールフーズ(自然の状態に近い、野菜、果物、低脂肪のたんぱく質)中心の昼食を摂り体の解毒を助けましょう。ベリー類、柑橘系の果物、ブロッコリー、キャベツ、ほうれん草、海藻類など肝臓、腎臓、腸の働きをサポートして解毒を促進する食べ物を摂りましょう。
- 3.食後さらに水(240ml)を飲みます。

	1-3日目	4-6日目	7-21日目	22-90日目
朝	1カプセル	2カプセル	2カプセル	3カプセル
昼	—	—	1カプセル	3カプセル

◆ネオクレンズ90日間の解毒プロトコル (<https://www.neocleanse.net/#90day>)

★クエスト社の製品はアメリカ農務省のオーガニック認定を受けており、放射線照射や遺伝子組み換えの原材料を使用しておりません。また人工甘味料、着色料、保存料は含まれていません。すべて自然の原料からできています

ネオクレンズQ&A

Q1)どんな人におすすめですか？

A1)小さいお子様からシニアまでの幅広い世代の方におすすめします。私たちは、日々何千もの毒素や化学物質にさらされています。空気や食物、水、また薬物などを通して体内に知らず知らずのうちに多くの毒素が取り込まれています。深刻な健康問題を引き起こす前に、体に溜まった有害物質を取り除きましょう。

Q2)摂取上の注意事項はありますか？

A2)抗凝固薬（ワーファリンなど）と併用はできないためご注意ください。またピルの併用は、好転反応により、経血量が増えたり不正出血のような女性特有のトラブルに似た症状がでることもあるため、薬の評価ができなくなるのでおすすめしていません。長期間薬を使用している（使用していた）方、多種類の薬を使用している（使用していた）方などは、まずは1カプセルから様子を見ながら始め、低用量（1日1～2カプセル）で継続するなどゆっくりと取り組むことが大切です。その他薬の飲み合わせなどについては、ユーザーグループまでお問い合わせください。

Q3)ネオクレンズ1本が1ヶ月分ですか？

A3)90日間のプログラムを実行するためには、ネオクレンズ4本が必要です。メンテナンス（プログラム実施後の継続摂取）の場合は、1日3カプセル目安でネオクレンズ1本で40日分です。

Q4)ネオクレンズは子どもに摂らせてもいいですか？

A4)小さいお子さんも摂れます。体重10～20kgあたり：1日1カプセルを目安。カプセルで摂れない場合は、中身を出して、食べ物や飲み物などに混ぜてもよいです。健康問題や発達等が気になるお子さんの場合は、取り組みが通常と異なる場合がありますので、ユーザーグループまでご相談ください。

Q5)妊娠中・授乳中はやらない方がいいですか？

A5)ネオクレンズを開発したギブソン医師によると、妊娠中・授乳中も低用量（1日1～2カプセル）で継続することは赤ちゃんのためにも有益とのことです。妊娠中も低用量を守れば安全に取り組むことは可能ですが、普段よりも体調の変化など敏感な時期ですので、好転反応がでる可能性も考慮した上で実施については検討してください。ユーザーグループとしては、できれば妊娠前に90日間のプログラムを済ませておくことをおすすめします。妊娠中・授乳中に実施できなかった場合は、赤ちゃんが離乳食が始まった頃に、まずネオガードチュアブルを粉状にして与えてあげてください。時期がきたらネオクレンズ（体重10～20kgあたり：1日1カプセル目安）の開始について考えてみましょう。

Q6)持病があるのですが、いきなり解毒プログラムを実施しても問題ないでしょうか？

A6) 解毒を効果的に実施するためには、ある程度体力が必要になってきます。持病がない方でも、解毒の取り組み自体が初めての方の場合は、まずは栄養補強を最低でも3ヶ月程度摂ってからがおすすめです。また持病のある方は栄養補強を最低3ヶ月以上摂って、体力がしっかりとついた後で考えてみましょう。取り入れる時期については、ご相談いただければ体調などを伺った上で提案させていただきます。プログラム実行時は体力を使いますので、栄養補強も一緒に摂るようにしましょう。

Q7)どんな好転反応がでますか？好転反応が酷い場合はどうしたらいいですか？

A7)好転反応は、その方の弱い部分にでることが比較的多いですが、一般的な好転反応例として、だるい、眠い、風邪症状（咳や発熱、喉の痛みなど）、痛みが移動する、検査数値の変化、湿疹、かゆみ、イライラ、便秘、下痢、頭痛、吐き気などがあります。また女性の場合は、一時的な生理周期の乱れや経血量が増えたり、不正出血のような症状がでることもあります。好転反応が出た時は、お水をしっかり摂ることも効果的ですが、あまりにも反応が辛い場合は、無理をせずにサプリメントの量を減らしたり、場合によっては一旦お休みして様子を見ながら再開していただくとよいでしょう。お困りのことがありましたら、ユーザーグループへ相談してください。

Q8)解毒プログラムを年に何度も実施してもよいですか？

A8)90日間のプログラムは年に2～3回取り組んでも大丈夫です。

●「でるもんね」販売終了のお知らせ●

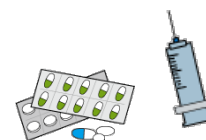
コロナ禍の影響で原材料の入手が大変困難となり生産に影響が出ています。でるクリーン、でるティの原材料の入手が見込めず誠に遺憾ではありますが「でるもんね」は販売終了しました。6月より新たに「腸の健康セット」として「でるサポート」と「でるミックス」をセットで販売しております。弊社製品は希少な天然ハーブを原材料としているため、ご理解の程よろしくお願いたします。



【腸の健康セット】85ドル
3個セット：240ドル

<サプリメントアドバイザーエッセイ>

～薬やワクチンの話～



- お酒は、ある意味体に毒であり、肝臓があってこそお酒が好きな人は楽しめるものです。でも、飲み過ぎれば体を壊し、ひどい時はアルコール中毒、死ぬこともあるのは皆さんご存知かと思います。
- 薬はどうでしょう？
- 『薬の9割はやめられる』という本があります（2018年 SBクリエイティブ）。
- 熊本で「薬やめる科」という日本初の診療科のある医院を開業している松田史彦医師が書いた本です。
- 表紙を開くと、このように書いてあります。
- 「あらゆる薬は毒である。その毒がどうしても必要な事がある。それを上手に使うのが、医者と患者の共同作業である。」
- 「薬は毒である」ということを知っていた方、知らなかった方、様々だと思います。テレビを見ていれば、薬のコマーシャル、痛みが出たら痛み止めをすぐ使うのが当たり前、と思わされる環境で育ってきた方が多いかもしれません。
- 松田先生は、急性期にはどうしても使わなければならない時もあること、そしてひどい痛みを抑えたい時もあるとした上で「無理に薬をやめさせることは決してしません」、「飲む飲まないはご本人に選択する権利がある」と書いていますが、「飲む飲まないの選択をする情報が足りない」、そして「これまで、薬に対する否定的な情報が少な過ぎた」とも書いています。
- しかし、インターネットが使える今、情報へのアクセスは以前より簡単になっています。出てくる情報はもちろん玉石混淆であり、自分で判断の眼を養う必要がありますが、真剣に健康に戻りたいのでしたらしっかり情報を集めて、薬を使った結果治った人はいるのか、そのほかの方法で治った人はいるのかなどの情報を探すということは可能なのではないのでしょうか。
- 薬の毒の面に関する情報は、アクセスするのは難しいということはあると思いますが、宇田川久美子さんという薬剤師が『その「1錠」が脳をダメにする』などの一連の薬の害についての本も書いています。
- 松田医師は「医師は単なるアドバイザーなのです」と書いていますが、その言葉通りの医師はどれくらいいるのでしょうか。

治療にはマニュアルがあり、この症状にはこうした薬、この検査結果ならこれ、と薬を出され、患者が薬は飲みたくないとか、減らしたいと言って聞いてくれる医師はどれくらいいるでしょう。「高圧的で、意見を言ったら不機嫌になった」等のお話を電話相談で聞くことは珍しくありません。

でもこれだけ病院がある中、その病院、その医師を選んでいるのはご自分であるということも思い出してください。

また逆に、医師に自分の健康を丸投げ、とか有名な病院にかかっているから大丈夫という考えもあることも感じています。丸投げしながら「治らない」、と嘆く前に私たちも情報を集め、生活習慣を改めることが大切です。お酒は美味しい、甘いものも食べたい、そういったことを見直す勇気も自分の体を守るために必要です。

松田医師は麻酔科医から「内科に転科し、副作用が出ていると気づかずに延々と薬を飲み続ける患者さんを数多く診てきました」とも書かれています。

頭痛、便秘、風邪、湿疹、何か問題があるたびに薬に頼り、副作用の方が他の問題を起こし、それに対する薬を・・・と際限なく薬が増えていく方に私たちも、たくさん出会っているように思います。

また、ある製薬会社に勤める人から「新しくできて2年以内の薬は使わない方が良い」と聞いたことがあります。やはり人間が作ったものですから、何かの問題が隠れている可能性を言っていたようです。サリドマイド事件という薬害が歴史上あったことは、もう知っている人は少ないかもしれませんが、現在60-70代くらいの世代が胎内にいる時に母体を通じて薬の影響を受け発生しています。

そして薬だけでなくワクチンはどうでしょう。

松田医師は、ワクチンについては、「打つ権利はあるが、義務はない」と書いています。いつ承認されたものなのか？ 治験期間は？ 安全性は？ 長期の体への影響は？ ということを調べてからお子さんに打つ決断をするなり、自分が打つなりしている方はどれくらいいるでしょう。

今のコロナワクチンなら、例えば、日本より接種の進んだアメリカのCDC（疾病対策予防管理センター）ではどういう情報を公開しているのか調べてみたらいかがでしょう。翻訳されてニュースになっているものもあります。

歯を毎日磨くように、毎日ちょっとした筋トレを生活に取り入れる、食べ物の選択を見直してみる、その他自分でできる体のメンテナンスは意外と多いものです。

そして自分で情報を集め、自分の健康は自分で守っていきましょう。

クエスト商品☆体験談募集中！！

あなたの体験談を募集しています。形式、字数は問いません。掲載させていただいた方に、50ショッピングポイント（約5,600円相当！）を進呈いたします。

info@questuser.jp までお送りください♪

ユーザーグループオリジナル小冊子のダウンロード版を会員様に限り、無料進呈中！

クエスト会員様に限り無料で、ユーザーグループオリジナル小冊子「アトピーと向き合う」、「リウマチ/膠原病と向き合う」のダウンロード版をお読みいただけます。

☆ご希望の方にはリンクをお送りしますので、ユーザーグループメール：info@questuser.jp または、電話：03-3969-9070までご連絡ください。なお、ユーザーグループのHP (<http://www.questuser.jp>) からもお申し込みいただけます。

(1冊子につき、お1人様1回限り無料でご利用いただけます。2回目以降の請求は有料となりますのでご注意ください)

☆冊子版(500円/手数料・送料込)につきましては、現在、「アトピーと向き合う」のみでございます。

ご希望の方はユーザーグループのHP (<http://www.questuser.jp>) からお申し込みください。

①『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』(全64ページ/画像集あり)

ステロイド外用薬を約15年、免疫抑制剤を約3年使ってきた著者が、自然療法でアトピーを克服してきた記録。アトピーに限らず、体の不調を克服したいと思うすべての人に読んでもらいたい1冊です。

*巻末には、24年間ステロイドを使用し内臓障害を併発しながらもアトピーを完治させたユーザーグループのアドバイザーによる、自然療法を始める前に、心理的、社会的に準備しておくべき要点を6ページにわたりまとめました。

『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』目次

はじめに	2
01アトピー経歴	5
02薬を断ったきっかけ	8
03脱ステ後の治療①～通院していた頃～	9
04脱ステ後の治療②～「治してもらおう」という意識を捨てる～	12
05脱ステ前に試みたこと～体の中をキレイに～	13
06好転反応という考え方に合う	15
07栄養補強に出会う	17
08好転反応の嵐を乗り越える	19
09腸クレンジング～傷がない柔らかい肌～	27
10重金属の解毒①	29
11重金属の解毒②	33
12ヒールとメンドによる解毒	39
13二度目の腸クレンジング、ヒールとメンド&近況	50
14アトピーについて思うこと	52
15アレルギーマーチってご存知ですか?	54
おわりに	55
自然療法で完治を目指す前に サポートスタッフより	56
編集後記 クエスト・ユーザーグループ	62

画像集 I
p.23～

画像集 II
p.35～



②『リウマチ/膠原病と向き合う』(全100ページ)

リウマチ/膠原病からの回復を目指して、自然療法に取り組んでいる方向けのガイドブックです。

リウマチ/膠原病を解決しようとクエスト社の製品を使い始める方は大変多くいらっしゃいます。健康問題を解決するには、病気についてきちんと理解し、どのように生活を見直していったら良いのかを知ることが大切です。体に良いとされていることが、リウマチ/膠原病の方には無理がある場合もあります。また、回復過程に、さまざまな体調の変化が訪れます。回復のためには、そうした変化を好転反応として、きちんととらえ、自分の体調と向き合い「治してもらおう」という考え方から離れ、自分の心とも向き合う必要があります。そのためのヒントをまとめました。ご家族の方にも読んでいただきたい一冊です。

*巻末の体験談集IIでは、多くのリウマチ/膠原病から卒業した方の例の中から、2人の方の回復過程を詳しくご紹介した未発表の体験談も掲載しています。回復途上の皆様の参考にさせていただければ幸いです。

『リウマチ／膠原病と向き合う』目次

1 リウマチ／膠原病とは？	7
2 検査について	10
<検査数値の見方>	
3 リウマチ／膠原病の治療	12
4 食事を見直す	14
<食事の注意点>	
5 生活習慣を見直す	19
6 好転反応の乗り越え方	25
◆痛みへの対処の仕方	
7 サプリメントによる栄養補強	
～お勧めのサプリメントと飲み方～	30
8 リウマチ／膠原病を治そう	
～完治のために～	34
◆薬を止める時期の注意点	
◆リウマチ／膠原病患者の家族の方へ	
9 モチベーション維持のコツ	38
10 治る人、治らないはここが違う	41
<治る人>	
<治らない人>	
11 健康を維持する／さらなる健康を手に入れる	42
体験談集 I	44
自然療法のみで回復した方たち	
薬+自然療法で回復した方たち	
参考体験談：繊維筋痛症のような症状から解放されました	
体験談 II	53
10年間のステロイド注射から卒業しました	
リウマチ症状、強膜炎、シェーングレン症候群からの回復	
薬を併用しながらリウマチを卒業しました	
私のリウマチ卒業記	

薬剤師健康コラム

薬剤師専門相談の例	11
痛みと鎮痛剤のおはなし	23
季節ごとのアドバイス	43
風邪との上手な付き合い方	96

コラム

ステロイド外用薬と痛み	11
断食療法について	16
現代型栄養失調について	17
腸内環境と免疫力	18
自分の治癒力を信じる	26
腹式呼吸法と丹田式呼吸法について	28
家事との関係	34
生活の工夫	35
妊娠と出産	36
子育てと治療	36
関節の変形	37

Q&A

冷え取りはいつまで行えばよいのでしょうか？私は冷えてないと思うのですが好転反応と悪化の区別がつきません	
早く治したいのですが、サプリメントや水はたくさん飲んだ方が効果的ですか？	
免疫力を上げるサプリメントはリウマチを悪化させ、クスリの効果を減らしませんか？	
治った後もサプリメントを飲まなければいけませんか？	
どうしても早く症状を取り去りたい	
関節の変形が怖くて不安が大きい	
薬は絶対止めた方がよいですか？	

<クエスト・ユーザーグループからのお知らせ>

☆ユーザーグループでは、お勧めのサプリメントやサプリメントの効果的な飲み方、好転反応の乗り越え方、ご予算に応じたサプリメントのご提案・・・など、電話、またはメールにて相談を承っております。また、様々な健康問題を抱えている方のために、電話での専門相談（予約制／無料）もお受けしています。安心してクエスト製品をお使いいただくためにも、お気軽にご利用下さい。

●夏季休業のお知らせ●

8月7日（土）～8月15日（日）まで休業いたします。なお休業期間中もお問い合わせにメールは通常よりもお返事にお時間をいただきますが受け付けております。ご不便をおかけしますが何卒ご了承ください

～無料相談のご案内（予約制）～

<予約方法>

ご希望日の2日前までにメールか電話にてご予約ください

☆薬剤師相談☆（いずれも10時、11時、12時）

薬の成分やサプリメントとの飲みあわせ、検査数値等相談ができます

7月：26日、27日

8月：3日、4日、17日、18日、24日、25日、31日

☆リウマチ卒業生による相談☆

（いずれも13時、14時、15時）

リウマチから卒業したスタッフによる相談を行っております。

脱薬時の不安など経験者だからわかることをお話いただけます

（※初めて予約する方は、事前に健康チェックの提出をお願いしています）

7月：28日 8月：4日、19日、25日、31日

★留守番電話対応について★

ユーザーグループの電話相談時間は、現在のところ平日10時～16時のため、仕事などでご相談できないという方やメールを書く時間がないという方のために、受付時間帯以外は留守番電話でご用件を承っております。

代表電話番号03-3969-9070に電話を頂きますと英語のメッセージが流れますので、その後、会員番号、お名前、ご相談内容をはっきりとお伝えください。そして最後に、こちらからお返事するのにご都合の良い方法〔電話（固定電話のみ）、メールなど〕をお知らせください。

<クエスト・ユーザーグループ>

●WEBサイト

<http://www.questuser.jp>

●ユーザーグループブログ

<https://questuser.hatenablog.com>